

いわき市感染症発生動向調査

令和8年第9週(2月23日～3月1日)

○警報

インフルエンザ

※警報・注意報の基準については、市ホームページ内「医療機関のみなさまへ」をご覧ください。

○定点把握対象疾患(報告数が多い上位3疾患)

順位	疾患名	定点あたり患者報告数	最近の傾向(過去2週間との比較)
1	インフルエンザ	35.56	減少
2	感染性胃腸炎	5.80	増加
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.60	横ばい

※その他の定点把握対象疾患の報告数については、福島県感染症発生動向調査報告(ホームページ内リンクあり)からご確認ください。

○今週のトピックス

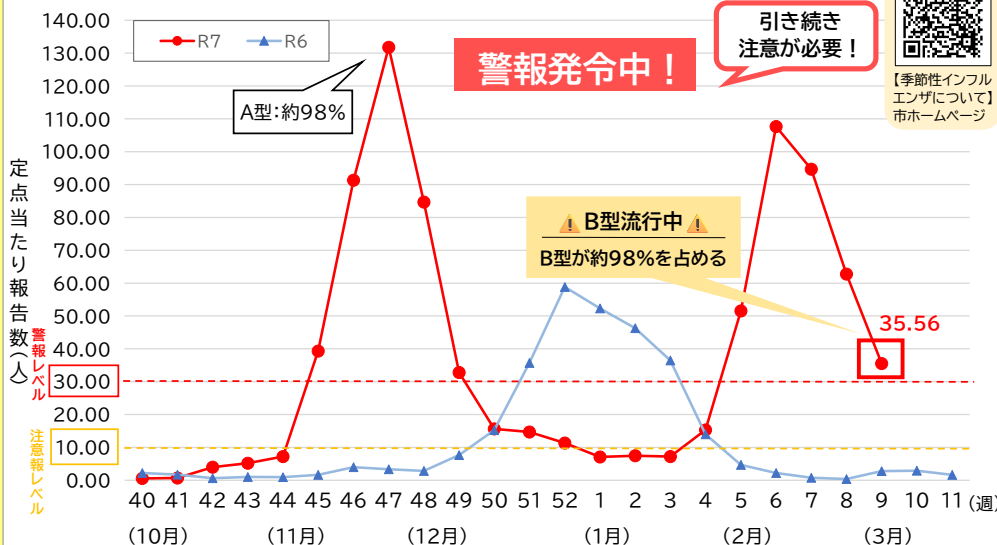


インフルエンザ「警報」発令中！！



- ◆ 市内では、3週連続で前週と比べ減少していますが、依然「B型」を主流として「警報継続中」です。
- ◆ また、本市のインフルエンザ全体の報告数は**県内最多**となっており、引き続き注意が必要です。
- ◆ 今週は、保育園・幼稚園や学校の学級閉鎖等の報告が多数あり、**10代以下の若年層が約9割以上**を占めています。
- ◆ 今後、歓送迎会・引越しなどで人の流れが活発になり、**感染が拡大**することが見込まれます。
- ◆ 今シーズンで既に罹った方も**再度、感染する恐れ**がありますので、引き続き基本的な感染対策が必要です。

いわき市インフルエンザ報告数



感染対策のポイント

- 換気**
換気使用中も定期的に!
- マスク**
場面に応じたマスクの着用を。
- 体調管理**
体調不良の場合は外出を控えましょう。

◆水痘(みずぼうそう)に注意◆

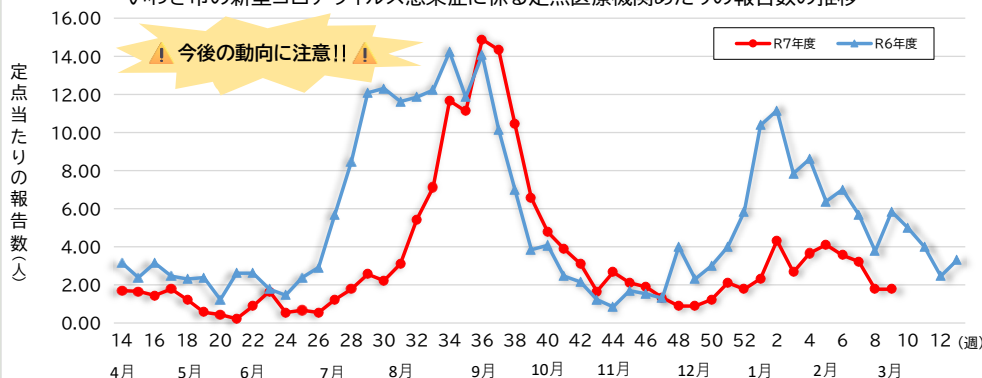
市内で前週に比べ増加し、全国でも例年より多い状況です。

主に1歳～小学校低学年の子どもがかかりやすい病気です。全身に赤い発疹や水ぶくれが現れ、多くはかゆみを伴います。

空気感染しますので、登園・登校前に身体のチェックを行い、異常があれば早めの受診をお願いします。

◆新型コロナウイルス感染症に注意◆

いわき市の新型コロナウイルス感染症に係る定点医療機関あたりの報告数の推移



【新型コロナウイルス感染症基本的な感染対策について】市ホームページ